

なつやす かだい 夏休みの課題

かぞく いっさつ しょうかい 「家族でおススメの一冊を紹介しよう！」

1. ないよう 内容

うち ひと いっしょ ほん よ なつやす ほん しょうかいぶん かんせい
お家の人と一緒に本を読んで、夏休みのしおりにとじてある「本の紹介文」を完成
させよう。

2. 保護者の皆様へ

日頃から本校の学校教育にご理解ご協力いただきありがとうございます。

今年度、夏休みの課題として、「家族でおススメの一冊を紹介しよう！」を出します。

四街道市がとったアンケートによると、「本を読むことが大切だと思いますか。」という質問に、保護者は「思う」「どちらかといえば思う」と回答した方が合計で8割を超える結果となっています。また、子供も「本を読むことが好きですか。」という質問に、「好き」「どちらかといえば好き」と回答した児童が8割を超える結果となっています。

一方で、昨今の情報機器などの発達により、子供の読書量が低下しています。幼少期からの読書は心を耕し、さまざまな知識を身に付けることで、子供たちの可能性は無限に広がっていきます。

また、全国学力・学習状況調査テストの結果からも規則的な生活を送り、本や新聞などに親しむ子どもは、学力が高い傾向にあることが明らかになっています。

そこで、学校教育のみならず、家庭にも協力していただき、読書の推進を図っていくこと、読書量を増やすことで、子供たちが知識を蓄え、多様な課題を抱えた社会の中でも、自分からたくましく生き、夢が実現できると考えます。

ぜひ、趣旨をご理解いただき、本取組へご協力をいただければと思います。

なお、原則全作品を学級に掲示させていただきます。また、学級で1点、優れた作品を図書室前に掲示させていただきます。掲示を希望しない場合は、お手数ですが、夏休み明けに担任にご連絡ください。よろしくお願いいたします。